

ボランティアサークル「志(し)えんの会」による学校支援活動

萩市立椿東小学校 志えんの会

1 はじめに

「志えんの会」は、平成29年5月2日に発足した学校支援ボランティアサークルである。会員は、地域住民、PTAのOB・OGに加え、現PTA会長や学校教職員も数名籍をおいて共に活動している。昨年度までの5年間で、PTA活動や学校の教育活動を側面的に支援していく団体として大きな存在となった。発足6年目である本年度においては、コロナ禍で、学校行事やPTA活動の規模縮小により、花生けや草刈り作業等の環境美化支援活動にとどまり、活動が低調であったというよりできなかったのが実情である。本年度の活動の具体については、次のとおりである。

2 椿東小学校の環境美化支援活動

① 「花生け」による環境美化

今までは、毎週月曜日の朝の中間休みを中心に校舎内の手洗い場やトイレに花を生ける活動を行っていた。校内に花を生けて回りながら、子どもたちに声をかけたり、子どもから声をかけられたりして子どもたちとの関わりが自然に行われていた。しかし、コロナ禍の中、本年度も引



き続き、できるだけ子どもたちと関わらない時間帯に花生けを行うようにした。コロナが終息すれば、元の形に戻したいが、今は、残念ながら仕方ない考える。コロナが収束すれば、子どもたちと関わりを増やし、花生け用の花壇のお世話など、自分たちにも何か出来ることはないかなど考えてもらい、一緒に活動できることを楽しみにしている。

② 草刈り作業

椿東小学校には裏山を含め、校地内の草刈り作業が、毎年、大きな課題となっている。特に、春・夏場は刈っても刈っても、次から次へと草が生え、子どもたちの学習・遊びに大きな影響を与えている。本年



度は、コロナ禍で、夏季休業中のPTA奉仕作業も中止になり、志えんの会で、無理のない範囲で、自分たちにできる時間に草刈り作業を行った。

3 成果と今後の課題について

学校支援ボランティアサークルとして発足した「志えんの会」は、学校やPTAの要請に応じて会員が声を掛け合って学校行事や環境整備等を支えてきた。発足から5年間で会員は、学校へ関わる回数が増え、自然に子どもたちともふれあえるようになり、やりがい・生きがいを感じているものも多い。

しかしながら、昨年度から、コロナ禍の中で学校行事の規模縮小が多くなり、学校への協力、活動も限られたものになった。今後、コロナ禍で停滞してしまった活動を見直し、学校へ協力できるものはないか再度、学校と協議するとともに、会員のモチベーションを維持・高めていく工夫が必要と考える。また、これまで会員にはなっているが活動が出来ていない者もあり、できる時に無理なく参加してもらえよう再度、声かけをしていきたい。

4 おわりに

会員の確保も課題であることから、わが子の卒業にともなって椿東小学校PTA会員ではなくなる保護者が、以後もずっと椿東小学校を支えていくことができる組織へと発展できるように、今後も学校やPTA、地域と連携しながら会の成熟をめざしていきたい。

